

豊橋市の財政状況をお知らせします

令和4年度に納められた税金などが、どのように使われたかをお知らせします。

問合せ 財政課(☎51・2117)

HP 20033

収入と支出 (一般会計)

令和4年度の収入は1,438億7,458万円、支出は1,382億5,448万円となり、収支は56億2,010万円の黒字になりました。

市民1人当たりに換算すると…

収入 **39.0万円**

支出 **37.4万円**

市税 (市に納められた税金)	17.7万円
国や県から 交付されたお金	15.8万円
市債(借入金)	1.8万円
その他	3.7万円

民生費(子どもや高齢者 などの支援に使ったお金)	15.6万円
衛生費(保健事業や ごみ処理などに使ったお金)	5.2万円
教育費(学校教育や 生涯学習などに使ったお金)	4.6万円
土木費(道路や市営住宅、 公園などに使ったお金)	3.9万円
総務費(防災や広報、 選挙などに使ったお金)	3.1万円
公債費(借入金を 返済するためのお金)	2.6万円
その他	2.4万円



令和4年度 人事行政の運営状況などを公表しました

令和4年度の市職員の給与、勤務条件、分限・懲戒などの状況を公表しました。報告書は、ホームページや市役所じょうほうひろばで閲覧できます。

令和4年度と令和5年度の職員数の状況

令和5年度の職員数は、令和4年度から48人増の3,876人です。

公平委員会の業務の状況

勤務条件に関する措置要求及び不利益処分に関する不服申し立てはありませんでした。

問合せ 人事課(☎51・2050)

HP 8376

特別職の報酬など

区分	支給月額	期末手当
給料	市長	1,091,000円
	副市長	915,000円
報酬	議長	716,000円
	副議長	651,000円
	議員	585,000円
		2,799,224円

職員の平均給料月額・年齢

区分	平均給料	平均年齢
一般行政職	323,524円	39.7歳
労務職	303,482円	43.6歳

[令和5年4月1日現在]

令和4年度に実施した主な事業

子育て

第2子保育料の無償化・副食費の助成



副食費助成額
約 **1.8** 億円

子育て世帯の経済的な負担軽減を図るため、国が実施している幼児教育・保育の無償化に加えて、市独自で行っている保育料などの軽減を拡充しました。また、18歳未満の兄・姉がいる第2子の副食費は令和4年4月から新たに4,500円を上限として助成を行ったほか、保育料は令和4年9月から所得制限なく無償化しました。届出保育施設の利用料助成対象も、これまでの第3子に加えて第2子も対象として助成範囲を拡大しました。

産業

スタートアップ・エコシステムの創出



約 **6,200** 万円

スタートアップが継続的に生まれ育つ環境をつくるため、アグリテックコンテストや交流イベントを実施し、農業者・地域企業・研究者とスタートアップが連携して新製品・サービスの開発を目指す取り組みを始めました。

広域連携

豊橋田原ごみ処理施設の整備



約 **3.2** 億円

資源化センター敷地内に、田原市と共同で広域ごみ処理を行う施設の整備を開始しました。令和10年3月の新焼却炉完成に向けて、現施設の機能を移転する準備工事などを計画的に進めています。

新型コロナウイルス感染症対策

ワクチン接種の推進



約 **19** 億円

新型コロナウイルス感染症の発症や重症化、まん延を防ぐため、従来株に加え、新たな流行株であるオミクロン株に対応したワクチンを使用し、延べ387,243人にワクチン接種を行いました。

物価高騰対策

学校給食を無償提供



約 **7.6** 億円

経済的負担軽減のため、令和4年10月から令和5年3月まで市立小・中学校などの学校給食を無償提供しました。また、弁当を持参する児童・生徒や私立学校などに通う児童・生徒の保護者のほか、就学援助などの受給世帯に臨時給付金を支給しました。